



『選手村メインダイニング実施設計・施工等発注』の 契約変更について (大会延期に伴い発生する追加費用について)

会場整備局 選手村整備チーム

2020年 10月 14日

1 付議概要

- ・ 大会延期に伴い、原契約における資機材のリース期間（2020年9月まで）の期間延長等を行う。
- ・ 建物維持管理費用削減のため、既設置及び運転済みの冷凍冷蔵機器を運転停止し、大会前に再稼働させる。
- ・ 建物の仮設許可申請の期限が切れるため再申請を行う。

2 本体施設の概要

階数	基本的な構成
1階／ 2階	ダイニングエリア ：1・2階合わせて4,500席 IOC/IPCスペース（1階） WADAアスリートスペース（1階）

- 大会期間中は24時間オープンし、一日に**45,000食**の食事を提供する。
- 選手及びチーム役員の様々な食事ニーズと文化的及び宗教的な趣向を尊重したサービスを提供する。
- 席数（予定）：オリンピック競技大会は約**4,500席**。
パラリンピック競技大会は約**3,000席**
- 本体工事は2020年5月竣工

3 変更内容

■案件名 選手村メインダイニング実施設計・施工等発注

■受注者 大和ハウス工業株式会社

■変更リース期間 【設備支保工他】 12ヶ月（2020年9月 30日～2021年9月30日）
【仮囲い他】 12ヶ月（2021年3月 31日～2022年3月31日）

■既リース期間 【設備支保工他】 7ヶ月（2020年3月 1日～2020年9月30日）
【仮囲い他】 22ヶ月（2019年6月 1日～2021年3月31日）

■変更概要

設置済みのリース品（設備支保工や仮囲い）を一時撤去するには、付帯工事（建物設備機器取外・取外箇所養生雨仕舞・支保工撤去・養生・大会前再設置）が大規模となり非効率であるためリース期間を1年延長とした。購入へ変更可能であった空調機についてはリース延長と買取を比較した上で購入とした。このほか設備機器の運転停止再稼働などの費用が追加となる。

- ◆設置済みのリース品を撤去し大会前に再設置することは、竣工済みの本物件では施工上困難であり、撤去解体及び養生並びに再設置するための新たな工事も必要となることからコスト面でも非効率的である。また、リースの空調機については期間延長費と購入費を比較し、購入に切替えることで費用削減となる。
- ◆冷凍冷蔵庫については建物不使用期間は運転停止し大会前に再稼働させることで、設備機器の維持管理費用及びメンテナンス費用の縮減に寄与する。